

# ユウタとコハル



画:ゴハチ



## 暮らしの中の千夜一話

「双子の姉のほうです」と自己紹介すると「え？双子ですか！」と盛り上がるのに「でも、二卵性だからまったく似てないんです」と言うと、相手がちょっと残念そうな顔をする。子どもの頃はそんな反応に傷ついて「似ていない双子はダメなの？」と母を困らせたこともあった。そんなある日、母がシロツメクサとアカツメクサの話をしてくれた。「シロツメクサとアカツメクサはね、色だけじゃなくて葉っぱの形も違うのよ。でも双子みたいでしょ？シ



ロツメクサのほうに少しだけ早く咲くから、真緒ちゃんがシロツメクサで、美緒ちゃんがアカツメクサね」。そう言ってふっくらと笑う母に「どっちも雑草じゃん」と、ちょっとすねた顔で訴えると「美緒ちゃんにはナイショだけど、実はね、クローバーはシロツメクサのことなの」。私は有頂天になった。その頃の私は四つ葉のクローバー探しに凝っていて毎日、近所の原っぱで「四つ葉、四つ葉」とつぶやきながらクローバーの群生をかき分けていた。探そうと思つて見つかからないのは四つ葉も同じで、たまたま目につくことはあるのに、目を凝らして探すとまったく見つからなかったりする。だから四つ葉を見つけた日は、天にも昇る気持ちで急いで家に帰り、お気に入りの本の中にそっと四つ葉を挟んだ。四つ葉のクローバーを見つけると幸せになれる。そう信じていたあの頃、母からシロツメクサはクローバーのことだと聞かされて、妹には申し訳ないけれど「私は運がいいな」と思ったのだった。二卵性のシロツメクサとアカツメクサは、似ていない双子なりに悩みながらも大人になり、今では雑草よりたくましく生きている。幸運なことにどちらも幸せだ。

## ナットク! 気になっていたあの言葉

今月の気になっていたあの言葉:【グローバルサウス】

南半球に位置するアジアやアフリカなどの新興国・途上国を指しており、北半球の先進国との対比で使用される。代表格であるインドは2023年1月に「グローバルサウスの声サミット」を主催し125カ国が参加している。2023年5月に開催された「G7広島サミット」では、グローバルサウスとの連携強化を図っている。

## 今月のあなたの運勢 鑑定:妙慎

### A型

これまでの前向きな行動があちこちで花開く月です。できるだけ家族と語らう時間を大切にしましょう。

### B型

行動パターンをいつもと変えてみると何事も効率良くなる運勢です。慎重に進めるとさらに吉運UP!

### ☉型

これまでの努力が実る好運の月です。謙虚さと感謝の心を忘れず、責任ある行動を心がければ大吉です!

### AB型

良くも悪くも周囲から注目される月ですが、マイペースで落ち着いて過ごせば運気は好転するでしょう。